

平成28年度行政評価 事務事業評価シート(平成27年度実績)

事務事業コード	020104010	予算コード	01048200	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	教育相談事業	正規職員数	1	国庫支出金	0	有効性	A	昨今は多種多様な教育問題への対応が求められており、引き続き相談体制の整備が必要である。	
担当課	学校教育課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	B		
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0.03	市債	0	妥当性	A		
	泉佐野市人権教育の基本方針	歳出(千円)		その他	0	受益者負担	該当なし		
		人件費総額	8,547	一般財源	9,167	減価償却費	0		
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	9,167	事業費	620	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託	市民1人当たりコスト(円)	91	活動指標	H27実績	公的関与	A	相談事業等を行う。	
対象				就学指導委員会	2.0	実施主体・委託化	A		
特定の市民	対象数	8810		支援教育相談	9.0	他の事務事業との関連	A		
児童生徒・教職員				理学療法医師診察	3.0	透明性	A		
事業の内容				巡回相談	45.0	財政健全化計画	該当なし		
①就学相談(障害などで配慮を要する児童・生徒の適正な就学の為に行う。)				進路相談	250.0	財政健全化の取組	該当なし		
②教育相談(保護者の教育への悩みや要望や具体的な相談活動を実施)				成果指標	H27実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
③理学療法・作業療法(リハビリテーションを通して、機能回復訓練を実施)				就学指導相談件数	110.0				
④ことばの教室(通級指導教室)				支援教育相談延人数	5.0				
⑤巡回相談(学校、幼稚園の教職員、保護者が障害や発達状況等、子どもの実態を的確に把握し、専門家による訪問を行う。)				理学療法医師診察延人数	21.0				
⑥進路の相談等。				巡回相談延人数	45.0				
				進路相談件数	55.0				
事業の目的				コスト指標	H27実績				
児童生徒の適正な就学を図る。				相談等1件当たりの経費(円)	38,843.2				